

～ ああ、嬉しいなあ～

感染警戒レベル「6」・町内の感染者も増加傾向という状況下でスタートした2学期です。全校行事の運動会も控えていたことから、休み時間 校長室に遊びに来ることをしばらく中止にしていました。運動会が終わり、警戒レベルも「3」に下がったので、きのう（6日 木曜日）久しぶりに校長室での遊びを再開しようと、お昼休みに入口の扉を開けておきました。とても久しぶりなので、子どもたちはもう校長室で遊ぶことを忘れちゃったかな…？ もう誰も遊びに来ないかなあ…？ と思っていました。

やがて、給食を終え、食器や食缶を給食室に返しに来る子どもたちの声が聞こえて来ました。すると、返し終わって校長室の前を帰って行く2年生が、

「あっ、開いてる。入っていいの？」

と言って、7,8人 入って来てくれました。

不思議なものです。

教員は、子どもたちの声を聞くと、スイッチが入ります。

子どもたちの笑顔を見ると、やる気が湧き起こってきます。

教員である喜びを感じた瞬間でした。

今日は、1年生も来てくれました。「ああ、嬉しいなあ。」